

公 債 会 計

1 概要

本会計は、全会計にわたる市債の受け入れ及び償還を一元的に処理することを目的として設置されたものである。

市債は全て本会計で受け入れ、各会計に繰り出すとともに、各会計から元利償還金等を繰り入れ、本会計を通して借入先へ償還している。

2 決算状況

本会計の決算状況は、歳入総額、歳出総額ともに3,658億3,141万円である。

決算状況を前年度と比較すると、歳入、歳出ともに303億9,144万円・9.1%増加している。

これは主として、歳入においては、減収の補填に伴う新規分の市債の発行が増加したことや事業費の増加など、歳出においても、同じ理由から他会計への繰出金が増加したことなどによるものである。

歳入及び歳出の決算状況は、次表のとおりである。

歳入

(単位 千円)

科 目	予算現額	調 定 額	収入済額 A	執行率	収入率	前年度決算額 B	増 減 額 A - B
				%	%		
繰 入 金	183,950,420	183,740,987	183,740,987	99.9	100.0	182,308,947	1,432,039
市 債	226,737,931	182,090,430	182,090,430	80.3	100.0	153,131,022	28,959,408
合 計	410,688,351	365,831,418	365,831,418	89.1	100.0	335,439,970	30,391,447

(注) 予算現額410,688,351千円は、当初予算額369,090,451千円、補正予算額41,597,900千円である。

(資料 134～137ページ参照)

歳出

(単位 千円)

科 目	予算現額	支出済額 A	不 用 額	執行率	前年度決算額 B	増 減 額 A - B
				%		
繰 出 金	174,457,900	132,712,400	41,745,500	76.1	112,633,000	20,079,400
公 債 費	236,230,451	233,119,018	3,111,432	98.7	222,806,970	10,312,047
合 計	410,688,351	365,831,418	44,856,932	89.1	335,439,970	30,391,447

(注) 予算現額410,688,351千円は、当初予算額369,090,451千円、補正予算額41,597,900千円である。

(資料 134～137ページ参照)

(1) 市債発行状況

市債発行状況を会計別にみると、次表のとおりである。

会計別市債発行状況

(単位 千円)

区 分		2 年 度	元 年 度	比 較 増 減		
				金 額	比 率	
					2 年 度	元 年 度
新 発 債	一 般 会 計	94,959,000	88,543,000	6,416,000	7.2	△ 6.7%
	特 別 会 計	0	0	0	-	-
	企 業 会 計	37,753,400	24,090,000	13,663,400	56.7	9.8%
	計	132,712,400	112,633,000	20,079,400	17.8	△ 3.6%
借 換 債	一 般 会 計	45,790,000	34,659,000	11,131,000	32.1	△ 41.0%
	特 別 会 計	0	0	0	-	-
	企 業 会 計	3,588,030	5,839,022	△ 2,250,991	△ 38.6	3.3%
	計	49,378,030	40,498,022	8,880,008	21.9	△ 37.1%
合 計		182,090,430	153,131,022	28,959,408	18.9	△ 15.5%

新規分の市債発行額は1,327億1,240万円で、前年度に比較し200億7,940万円・17.8%増加している。これは主として、企業会計では、高速電車事業会計などで136億6,340万円増加したこと、一般会計では、道路整備費などで64億1,600万円増加したことなどによるものである。

また、借換債は493億7,803万円で、前年度に比較し88億8,000万円・21.9%増加している。借換債の内訳は、一般会計では457億9,000万円、企業会計では35億8,803万円であり、これは下水道事業会計に係るものである。

新規分の市債発行額を資金別にみると、次表のとおりである。

資金別市債発行状況

(単位 千円)

区 分	2 年 度	構成比率	元 年 度	構成比率
		%		%
財 政 融 資 資 金	3,612,000	2.7	5,738,600	5.1
地方公共団体金融機構資金	4,375,800	3.3	8,369,500	7.4
市 場 公 募 資 金	92,320,000	69.6	84,754,000	75.2
縁 故 ・ そ の 他 資 金	32,404,600	24.4	13,770,900	12.2
合 計	132,712,400	100.0	112,633,000	100.0

(2) 市債償還状況

市債償還状況は、次表のとおりである。

市債償還状況

(単位 千円)

区 分		2年度	元年度	比較増減	
				金 額	比 率
元 金 償 還 分		108,062,006	104,363,745	3,698,260	3.5
内 訳	償 還 別	108,062,006	104,363,745	3,698,260	3.5
	年 次 償 還	-	-	0	-
	繰 上 償 還	-	-	0	-
会 計 別	一 般 会 計	55,706,018	49,976,245	5,729,772	11.5
	特 別 会 計	127,757	75,205	52,552	69.9
	企 業 会 計	52,228,229	54,312,294	△ 2,084,064	△ 3.8
借 換 債 分		49,378,030	40,498,022	8,880,008	21.9
計		157,440,037	144,861,768	12,578,268	8.7
利 子 償 還 分		17,466,551	19,492,147	△ 2,025,596	△ 10.4
合 計		174,906,588	164,353,916	10,552,672	6.4
満期一括償還準備積立金		57,234,117	56,818,458	415,659	0.7

(注) 満期一括償還準備積立金とは、一般会計等に係る市場公募債及び銀行等引受債の満期一括償還（元金償還分）に備え、減債基金に積み立てた金額である。

借換債を除いた市債償還額は1,080億6,200万円、前年度に比較し36億9,826万円・3.5%増加している。

また、償還利子は174億6,655万円で、前年度に比較し20億2,559万円・10.4%減少している。

(3) 市債の残高

当年度末における市債残高は1兆9,261億6,131万円で、会計別内訳は次ページの表のとおりである。市債残高は、前年度末と比較し246億5,039万円・1.3%増加している。

会計別市債残高

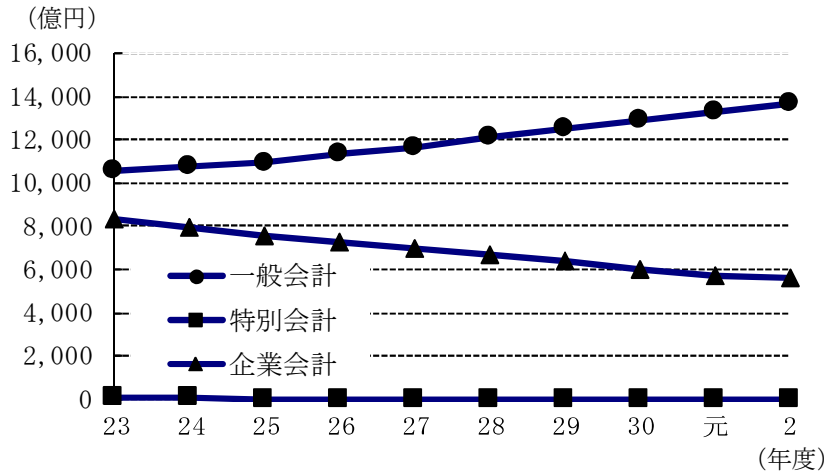
(単位 千円)

区 分	2年度末残高	元年度末残高	構成比率	比較増減		
				金額	比率	
一 般 会 計	1,364,898,848 (1,098,668,482)	1,325,645,866 (1,084,270,965)	70.9 (57.0)	39,252,981 (14,397,517)	3.0 (1.3)	
特 別 会 計	駐 車 場 母子父子寡婦 福祉資金貸付	410,620 1,004,679	0.0 0.1	△ 16,860 △ 110,897	△ 3.9 △ 9.9	
	計	1,415,299	0.1	△ 127,757	△ 8.3	
企 業 会 計	病 院	11,305,614	0.6	△ 1,659,127	△ 12.8	
	中央卸売市場	9,000,652	0.5	△ 804,706	△ 8.2	
	軌 道	2,512,514	0.1	△ 34,346	△ 1.3	
	高 速 電 車	236,288,036 (236,288,036)	242,886,637 (239,942,792)	12.3 (12.3)	△ 6,598,600 (△ 3,654,756)	△ 2.7 (△ 1.5)
	水 道	60,211,765	64,760,943	3.1	△ 4,549,178	△ 7.0
	下 水 道	240,528,586	241,357,455	12.5	△ 828,869	△ 0.3
計	559,847,169 (559,847,169)	574,321,998 (571,378,153)	29.1 (29.1)	△ 14,474,829 (△ 11,530,984)	△ 2.5 (△ 2.0)	
合 計	1,926,161,316 (1,659,930,950)	1,901,510,922 (1,657,192,176)	100.0 (86.2)	24,650,393 (2,738,774)	1.3 (0.2)	

(注) () 内は、各年度末の満期一括償還準備積立金を差し引いたものに、減債基金からの借入残高を足したものである。

会計別市債残高の推移は、次のグラフのとおりである。

会計別市債残高の推移



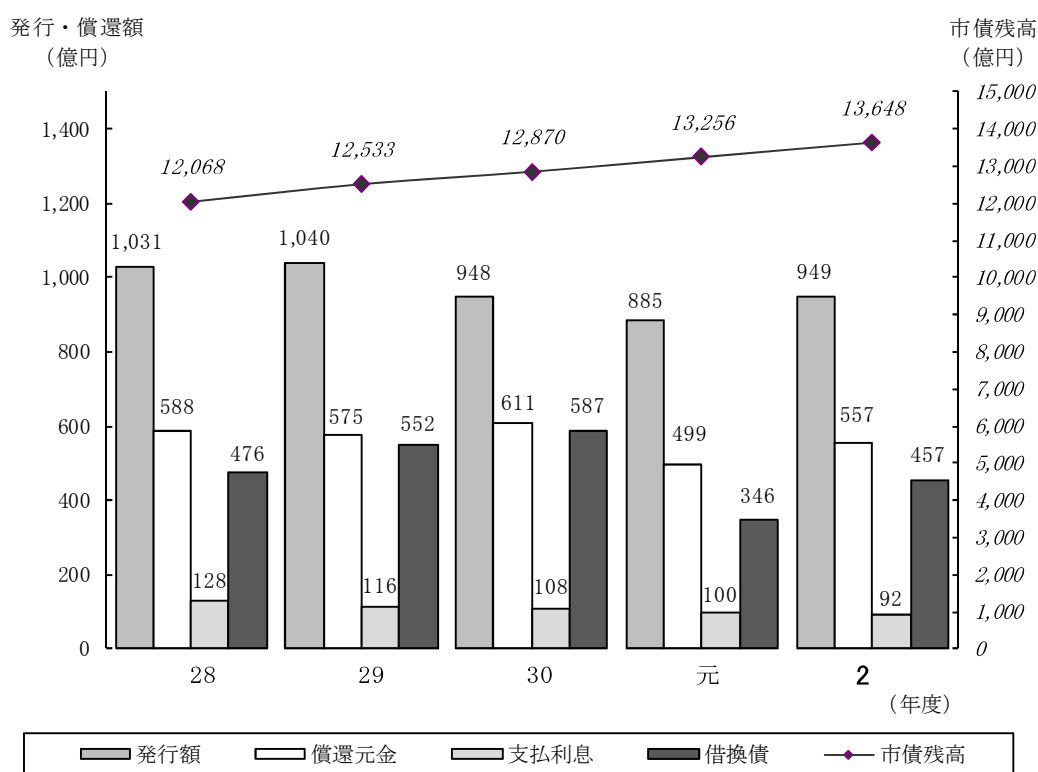
(単位 億円)

年 度	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2
一般会計	10,552	10,728	10,930	11,385	11,624	12,068	12,533	12,870	13,256	13,648
特別会計	42	34	30	23	21	16	16	16	15	14
企業会計	8,307	7,931	7,585	7,272	6,984	6,668	6,344	6,045	5,743	5,598
合 計	18,902 (17,824)	18,695 (17,439)	18,546 (17,110)	18,681 (17,074)	18,630 (16,863)	18,753 (16,854)	18,894 (16,838)	18,932 (16,719)	19,015 (16,571)	19,261 (16,599)

(注) () 内は、各年度末の満期一括償還準備積立金を差し引いたものに、減債基金からの借入残高を足したものである。

なお、一般会計の市債の発行額、償還額等の推移は、以下の図のとおりである。

市債の発行額・償還額の推移



また、借換債抑制のため、減債基金からの借入れを行っていたが、借換債発行手数料や金利等市場の動向を勘案し、基金運用方法の見直し等を行った結果、平成 23 年度からは借入れを行っていない。

このため、5 億円の償還により、当年度末をもって償還が終了となった。

減債基金からの借入金の推移

区分	28 年度	29 年度	30 年度	元年度	2 年度
借入額	0	0	0	0	0
返済額	37	26	17	11	5
残高	60	34	16	5	0